

# 鶴 翔

あす  
未来のために、  
いま  
現在を変える。

K A K U S H O



鶴保のひと言

## 真の機会均等のために

参議院議員 鶴保庸介



1月4日朝日新聞朝刊。沖縄返還交渉に関する密約の存在にまつわる記事。やはり、目が止まった。生前お世話になった若泉敬先生の言葉が蘇った。「他策なかりしを信ぜむと欲す」。自らが行った沖縄返還の裏密約の存在を明らかにした後、沖縄県民に対して死んでお詫びを申し上げると言いつつ、沖縄へ訪問された同氏は、生前私に何度も「国としての覚悟」を解いた。それはすなわち今思うと、戦後焼野原から命をかけて復興を成し遂

げてきた世代の鬼気迫る思いなのではなかったか。「君が大きくなる頃には、この国は滅んでいるかもしれない」と幼かった私に語りかけられた氏の言葉は今も私の胸にずしりとこのこっている。リスクを負うこともできなくなった我が国に、権利ばかりを主張する国民に、本当に未来があるのか。私は何度も自問を重ねてきた。

アベノミクスが最もなし得なかった成長戦略。「技術の国」日本への世界からの目が厳しい事は誰もが気づいている。画期的な新技術を産んでも、社会実装化ができない。豊かになりようがないこの現実にとりどれだけの国民が危機感を抱いているだろうか。そしてより深刻なのは、こうした問題提起をしても「仕方がない」で済ましてしまう風潮ではなからうか。

いつも引き合いに出すエピソードとして、私が大臣の頃科学技術特命担当大臣表彰として12回目の表彰を行った後、過去11回の表彰技術を知りたいと事務方に問うたときのことが思い出される。なんと半分以上に連絡がつかず、行方不明(?)になっていると言うのだ。加えて連絡のついたみなさんに現状をお伺いすると、順風満帆なところは失礼ながら多くなかった。なんのための国家表彰か。将来のあるしっかりした技術であるというお墨付きを与えたものぐらいちゃんと育てるべきでは？

私がこのことを最初に問うた役人の慌てぶりをよく覚えている。

考えてもみなかった。まためんどくさいこと言う奴だと言う戸惑いに溢れていたが、しかしこれではいけないと、一部官僚の頑張りにより、こうした新技術を世に出す仕組みとしてSBIR制度(新技術の公共採用によるサポート制度)、の拡充が持ち出されてきた。「大臣、実はそれはもう日本にございます。」と説明される旧SBIRは従業員何人以下の資本金いくら以下のという要件をクリアしたいわゆる零細企業の持つ技術を公共事業で採用しようというものであり、新技術の社会実装化と言うより零細企業対策そのものであった。

その後も、中身を変えるようにやかましく言い募るうち、なんとか形は整ったものの、随意契約への不安、技術評価への不安、批判への恐怖などが障害となったのだろうか、なかなか結果は出なかった。

この春から新しく、画期的ドローン技術を募集して、(6時間以上の飛行が可能となるドローンを募集)防災などに役立てる仕組みを作ろうとしていることを知った。感慨深いものがあるが、私が大臣を辞めてから何年経っているかを考えると、手放しでは喜べない。要は、リスクを負う、国と国民(私は大多数の国民はそれほどリスクを恐れていないと思う。)の覚悟の欠如としか言いようがない。

私たちは幼い頃、日本は資源のない国だから、よその国の人よりもたくさん働かなければ豊かになれないと教えられてきたように思う。しかしながら、豊かさとは働かず、個人それぞれが余裕を取ることなのだとされ、過労死などあってはならないこととされた。一面ではその通りであるが、これを国の一律の基準としたことで、頑張らないこと、ガスタンダードになり、努力するもの、頑張るものには、白い目が向けられる世の中になったと嘆く向きも多い。これでは悪平等である。

人間は協力し、分け合うことによって他の種との生存競争に打ち勝ってきたのだらう。

しかし、同じでなければならない。平等でなければならないのは結果ではなく、努力する機会、新たなものや価値観を生み出す機会なのではないか。素晴らしい技術を持つものを賞賛し、その価値を高めてやる仕組みを考えていかなば、国力は間違いなく落ちる。

### プロフィール

鶴保庸介(つるぼようすけ) 参議院議員(和歌山県選出、自由民主党)

昭和42年(1967)2月5日大阪府生まれ。東京大学法学部卒

○衆議院議員秘書を経て平成10年7月参議院選挙初当選、平成14年国土交通大臣政務官(2期)、平成18年参議院厚生労働委員長、平成22年参議院決算委員長、平成23年参議院議院運営委員長、平成24年国土交通副大臣、平成26年参議院自民党政審会長、平成28年内閣府特命担当大臣 ○参議院国際経済・外交に関する調査会長、自由民主党政務調査会観光立国調査会会長代行、同調査会・観光業に係る法制度の在り方に関するWTI座長、捕鯨対策特別委員会委員長、訪日外国人観光客コロナPT座長、参議院地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会委員長、ドローン議連幹事長、道の駅議連幹事長、棚田議連会長、鳥獣被害対策議連会長代行など多数の議連

参院選和歌山選挙区

参院選では、「高速道路などのインフラ整備」「外国人観光客の受け入れを含む観光振興」「人口減少に歯止めをかける政策」などを中心にご説明いたしました。

県内各地で大勢の皆様のご声援・応援をいただき、結果として28万票を上回のご支持を頂戴して5期目を務めさせていただけることになり、参議院議員として様々な事柄に果敢にチャレンジすることをお約束いたします。

▼街宣風景



▼街宣風景

▲自民党海南支部に挨拶



7月  
参院選

▼総決起集会

▲事務所開き ▲紀伊小学校における演説会

▼中央卸売市場訪問



和歌山県知事選挙 応援演説

▼応援演説



11月  
知事選

11月27日に投開票された和歌山県知事選挙で、自民党が推薦する岸本周候補が圧倒的なご支持をいただいで当選となりました。

今期で勇退される仁坂知事の路線を継承して、コロナ禍で弱体化した和歌山県の経済を立て直し、Iターン・Uターンを推進して県の人口減少に歯止めをかけていただけることを期待し、私も可能な限りの応援を行ってまいります。

▼勝利に沸く岸本事務所



県連 拉致問題街頭啓発

5月28日、北朝鮮による拉致被害者問題の解決に向けた和歌山県連主催の街頭啓発と署名活動を行いました。

憲法改正県民集会

JR和歌山駅前では5月3日、県連主催の憲法改正県民集会で、改正の必要性を街行く方々に訴えてまいりました。




米国シェアNo.1 シーリーベッド

(株)スリープセレクトは、日本国内において米国シェアNo.1マットレスブランドSealy(シーリー)を製造から販売まで一貫して行っております。

東京都港区北青山2丁目13番5号 青山サンクレストビル2F  
TEL:03-5413-6600(大代表) www.sleepselect.co.jp  
製造工場: 441-0105 愛知県豊川市伊奈町佐殿原415

SLEEP SELECT  
(株)スリープセレクト



ゆるみ止めナットの決定版

U-NUT®

株式会社 富士精密  
Fuji Seimitsu Co., Ltd.



## 明日の日本を語る会

4月22日、東京麹町の「ルポール麹町」に於いて「鶴保庸介と明日の日本を語る会」を開催致しました。6月からの参院選に向けての抱負と、日本の経済・産業・人口問題等についての私の考えを大勢の方々に訴えさせていただきました。



## 志帥会パーティー

政策集団・志帥会のパーティーが5月16日にホテル・ニューオータニで開催されました。二階先生は「政治に対する国民の皆様の声をしっかり受け止めて結果につなげる」「政権の安定と我が国の発展のために現内閣を支える」と挨拶され、岸田総理からは二階先生の信頼と気遣いへの感謝の言葉がありました。



パーティー

## 自民党和歌山県連大会



4月3日和歌山市内で自民党和歌山県連大会が開催され、6月の参院選、8月の和歌山市長選、11月の知事選と2022年の全ての選挙の勝利に向けた決意と、2023年の統一地方選挙へのしっかりとした取り組みを決議しました。また、衆院選小選挙区の「10増10減」には反対との立場を示しました。

## 2025万博議連総会

12月7日、2025年の日本国際博覧会（大阪・関西万博）に関する超党派の議連総会が開催されました。数度の準備会議を経ての総会には二階先生、岸田総理をはじめ250人以上の関係者が出席し、議連会長には二階先生が選任されました。鶴保も事務局長として万博の成功に貢献してまいります。



政治活動



▲11月24日 万博議連準備会議

▲11月2日 万博議連準備会議

## 和歌山県清掃連合会 環境整備事業協同組合 記念大会

一般廃棄物の適正処理と浄化槽の適正管理を行う2法人の記念式典でご挨拶をさせていただきました。



## 紀美野町後援会 役員会

4月30日、紀美野町後援会の役員会に出席させていただき、参院選への強いご支援のお約束をいただきました。ありがとうございます。

※掲載記事を含む全ての活動において新型コロナウイルス感染症予防対策を万全に行っております。マスク着用のない写真は、撮影時のみ取り外しているものです。

## KONOIKE 2030 VISION

### 技術で、人が、高みを目指す

先端テクノロジーを使いこなす次世代のKONOIKEスピリットで、お客さまと社会の課題解決を図る「現場のあり方」を進化させていきます。

#### 鴻池運輸株式会社

Konoike Transport Co., Ltd.

大塚本社 〒511-0014 大塚市中央区(旧大塚4-3-9) TEL:06-6227-6400(代表) 関西支店 〒590-0001 堺市東区(旧東区6-10-1) TEL:03-5975-9751(代表) 札幌支店 〒000-0001 札幌市中央区南一条西1-1-1 南一条ビル11F TEL:011-261-1111

## 100年の安心に、こたえる

# KIRII

#### 株式会社 桐井製作所

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 南国ビル12F  
TEL: (03)3539-6000 (代) FAX: (03)3539-6669 https://www.kirii.co.jp/



KONOIKE GROUP

## 世界遺産サミット

第9回世界遺産サミットが10月29・30日に富岡製糸場で開催され、オンラインを含め28の自治体が参加しました。コロナの影響による来場者の減少や、高齢化による保全活動の問題等の意見が交わされました。

鶴保は発起人としてご挨拶させていただきました。



## スミソニアン環境研究所

6月17日、来日中の米国スミソニアン環境研究所のチームと、生物資源増とその持続的利用のために如何に環境を修復するか等、意見交換を行いました。



会議

## ドローンサミット

神戸国際展示場にて開催された第1回ドローンサミットに、9月1日出席いたしました。

ドローン航行の安全確保のルールづくりや、自治体における社会実験等が発表され、会場の約70のブースでは実演も行われていました。

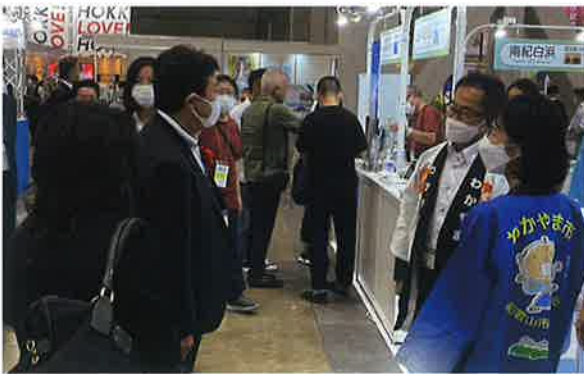


## ツーリズム EXPO

「ツーリズム EXPO ジャパン2022」が9月22日～25日、2年ぶりに東京ビッグサイトで開催されました。

第8回となる今回は各航空・鉄道・旅行会社の他、世界78カ国および日本全国から計1,018の企業・団体が出展しました。

もちろん和歌山県ブースを真っ先に訪問し、大歓迎していただきました。



## ネパール大使館訪問



日本ネパール友好議員連盟の事務局長として9月21日、ネパール大使館を訪問しました。ドゥルガ・バハドゥル・スベディ駐日ネパール大使と日本 / ネパールの観光や文化交流に関して率直な意見交換を行いました。

訪問

## だるま大門屋訪問

高崎だるまの製造老舗「大門屋」さんにお伺いしました。

伝統工芸士である中田さんのお話を伺い、だるまの絵付け体験もできて、いつもと違う、すこしホッとする視察でした。



参議院議員  
鶴保 庸介  
公式ブログ



Instagram  
はじめました!

●写真による活動報告も行っています。

ホームページもぜひご覧ください。

<http://www.tsuruho.com/>



鶴保庸介(つるほようすけ)事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館313号  
TEL.03(6550)0313 FAX.03(6551)0313  
E-mail: info@tsuruho.com

《鶴保庸介和歌山事務所》

〒640-8341 和歌山県和歌山市黒田107-1-503 TEL.073-472-3311/FAX.073-472-3334 E-mail: info@tsuruho.com